

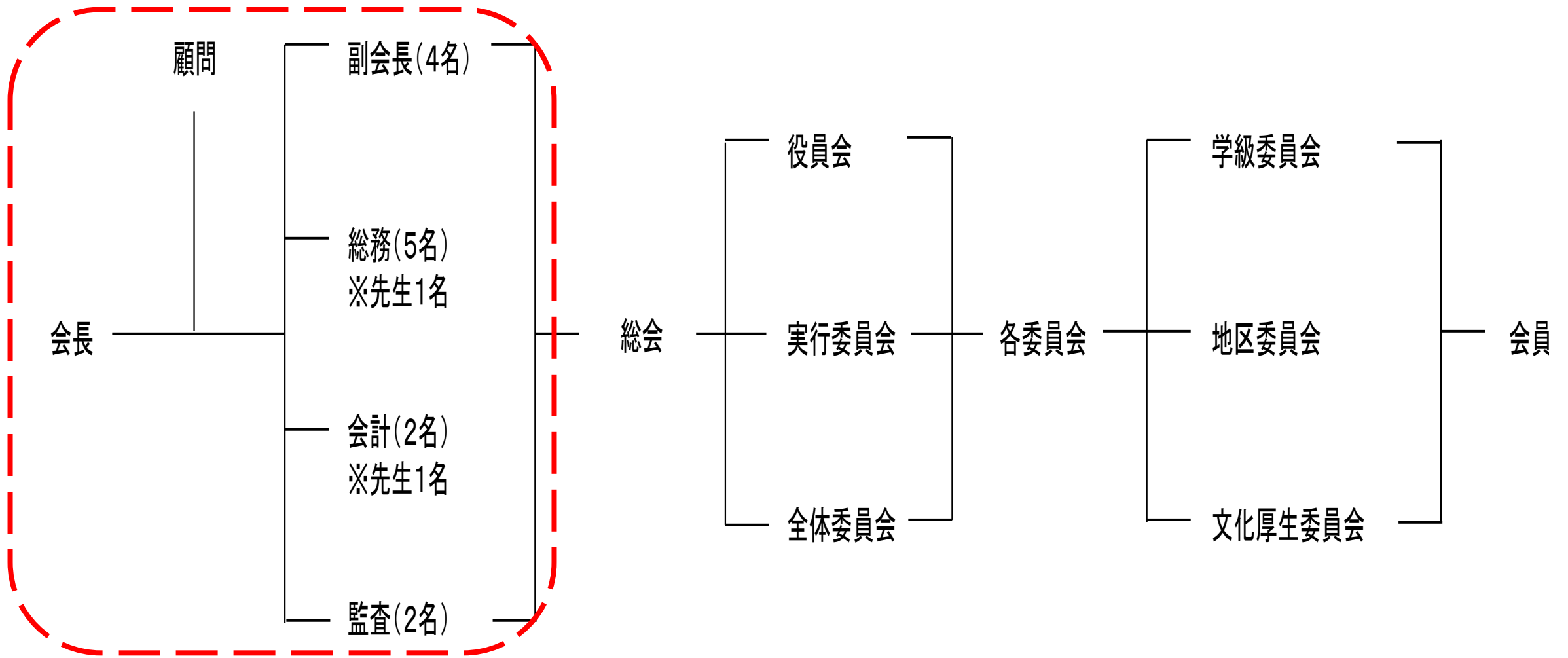
役員会（役員の活動）とは

磯部小学校PTA

1 役員会の目的

PTA会員の代表として運営に携わり、時代に合わせた活動の見直し・運営方法・規約変更などを協議し、PTA活動の更なる推進を図る組織です。

2 磯部小PTA組織図



----- で囲ったメンバーが役員となります。

3 役員 の 活動 紹介



- ・PTA会長(1名)

PTA会長は、PTAの組織においてリーダーとして役員をとりまとめる役割です。学校行事で保護者代表として挨拶したり、校長先生をはじめ先生方と協議したり、PTA代表として地域の方や他校との交流などを担います。

- ・PTA副会長(男女2名ずつ)

PTA副会長は、会長のサポートをする事が主な活動です。会長不在時の代役を務めたり、会長と一緒に協議や交流に参加したりします。他団体への出向もお願いしています。

- ・総務(5名の内1名教職員)

PTA総会や役員会などの司会進行
歓送迎会や親睦会の準備・段取り・運営
PTA書類作成や集計など

- ・会計(2名の内1名教職員)

購入品支出伺いを作成し、学校側会計担当者に出金依頼
立て替えされた方への金額支払い・決裁・受け取り印を貰う
購入品を項目ごとに分けて、決算内訳でわかる様にしておく

- ・監査(2名)

会計から提出された一般会計・特別会計が適正に処理されているかを立ち会う

・担当役員としての活動

会長以外の役員は、地区・学級・文化厚生委員会の3つの内の1つの委員会に担当役員として活動を行う。

担当役員は、実行委員会と各委員会との橋渡し役(情報共有)や正副委員長などのサポートを行う。

・役員会としての活動

他団体イベントの参加協力、時代に合わせた活動の見直し・運営方法・規約変更などを学校側と協議する。



4 役員としての心得

1 報・連・相(報告・連絡・相談)の徹底

報連相の目的は、組織において情報共有の促進に繋がる。
報連相に大切なのは、「言ったか、言わなかったか」ではなく「相手に伝わったかどうか」

2 相手の事を理解する配慮

PTA会員(自分を含めて)は、多種多様な職種や家庭環境があり、PTA活動に対して遅刻・欠席する場合がある事を理解する。

その事に対して、問い詰めたり、否定する様な発言をしない。

PTA活動は、仕事・家庭をないがしろにしてまで行うものではない事を理解する。

3 悪い情報こそ直ちに伝える！

悪い情報は改善のチャンスとして、前向きに捉えよう。
学校側も、備品などが壊れたら、すぐに報告する事。
情報を受け取る側も、悪い情報を伝え聞いても叱らない。
(怒ったり、叱ったりしても問題解決しないので、まずは対応策を考えよう！)
「情報を伝えてくれてありがとう」「ケガはなかったか」などの相手を想う心の余裕を持とう。

4 失敗を恐れず、チャレンジする(守りの運営から攻めの運営へ！)

PTAは、受動的(他に動かされるさま)が多いが、能動的(自分から他に働きかけるさま)へ変えていく。
これからは少子化時代に突入する為、会費は減収し、PTA会員も減少していく状況に対応していくには失敗を恐れず、チャレンジしてPTAの運営を見直していく必要がある。

ご視聴ありがとうございました。

作成日 令和3年9月